

Handsome

発行人：鳥取県西部中小企業青年中央会 会長：中本高夫 編集責任者：南 順三 印刷所：東京印刷(株)



表紙写真テーマ

おじいちゃん和我

なんと！会員拡大特別委員会の高橋委員長（43才）はすでにおじいちゃんだったのです。高橋委員長の包み込む笑顔とお嬢さんのお子さまで心桜ちゃん2才（H14.5.14生）の無邪気な笑顔がほほえましく思えます。日々忙しい中、ホッと出来て優しい気持ちになれる、まさにおじいちゃん和我の1枚です。



高橋委員長のコメント

孫というのは、異常にかわいいですね。一緒に食事に行ったときにはいつも「じっじい！！じっじい！！じったん」と大声で呼ばれることにもすっかり慣れてしまいました。孫のためにアンパンマンのガチャガチャが気になる今日この頃ですが、いつまでもカッコイイおじいちゃんになりたいと思っています。

去

平成2年度に“どうする山陰”というシンポジウムが開催されました。会員やOBなど中央会関係者はもとより、地域の首長や多くの関係者を招き開催されたこの事業は当時、秦野会長のもと会員メンバー全員一丸となって取り組んだ事業で、米子市・松江市を中心とした広域的な都市圏構想のあり方について研究を行った事についての発表の場でした。現在、行政的な地域合併が論じられ行われてきていますが、少なからずともこのシンポジウムがこの地域に対して影響を与えた事は言うまでもありません。中央会自体もただ、シンポジウム開催に向けて会員が協力しあったのではなく、会全体として各委員会がそれぞれの立場でこの構想について出来ることを議論し行動をおこしたのです。はじめから、シンポジウムを開催することが決まっていたわけではなく、議論や研究を重ねていく中で会員の中から出てきた“発表の場がほしい”という意見を現実化させる事となったものでした。近年の中央会活動では、各委員会がそれぞれの研究テーマと目標を持ち一年間の成果に向けて行動するという活動を行ってきていますが、このように、会全体として一つの目標に向かい、それぞれの立場で研鑽し議論し行動するという事も行われました。

来

私は中央会の加入申込書を2度書いた経験がある珍しい会員です。
一度目は私が34歳の時、ある取引先の支店長に勧められて加入申込書を書いたのですが、どうしても入会すると束縛を受ける等のマイナスイメージが強く、結局仕事が忙しく時間がつかれないと言う理由で入会を断ってしまいました。今にして思えば大変もったいない事をしたと後悔の念で一杯です。
二度目は友人が中央会に入会した事もあり、会の活動内容を聞いているうちに自分から入会したくなり当時のマネジメント委員長に推薦して頂き入会しました。そして入会し、多くのすばらしい先輩方にめぐり合い公私共に大きな影響を受けました。綱領にもありますが英知、友愛、団結の意味を理解し少しでも実践していきたいと思っております。
中央会の未来について、コメントをとの事ですが、私を含めこの数年間に毎年十数名の卒会者がおられます。この経済不況の続く中、新人会員の確保は大変だとは思いますが、会員全員で中央会のすばらしさを、しっかりアピールし、会員拡大をはかり次世代の中央会が益々発展して行く事を願っています。

現

私が中央会が入会して一年半が過ぎました。はじめの頃は、例会・委員会には出席していたものの、正直言ってなかなか馴染めず、戸惑っていました。しかし、折角入会したのだから何か得なければ意味がないと思い、とりあえず色々な集まりに参加し、話をすることで、中央会の魅力ややりがい徐徐にわかってきたように思えます。
要望・疑問点については、その都度委員長や先輩方と話しをしたり、疑問をぶつけてきました。それに対して皆さん快くこたえていただきました。要望や疑問点だけではなく、話し合う事、議論することは大切だと思います。そういった場が増えれば、会もより活性化するのではないのでしょうか。
今の時点で一番良かったと思う事は、人との出会いです。様々な業種の経営者或いは企業を代表してきている同じ世代の人と出会えた事は、自分にとって刺激になり、良い勉強になります。これからも皆と切磋琢磨していきたいと思ます。

10月役員会報告

10月定例役員会が平成16年10月1日(金)、米子食品会館において開催されました。当日の主な議題は以下の通りです。
・10月・11月例会開催の件
・その他
※なお、詳細については委員長までご参照ください。

10月例会案内

と き：平成16年10月15日(金) 18時30分～
と ころ：鳥取県立武道館 2F会議室
講 師：増木 恵子氏
演 題：「文化の違う交流」―物事を多面的に見る―
担 当：国際交流委員会

おめでとうございます

御誕生

牧田継夫会員
8月7日
次女 光結(みゆ)ちゃん



今月のワンショット

今月は、高橋委員長とお孫さん(心桜ちゃん)の写真を掲させていただきます。日々忙しくて時折厳しい顔をされている高橋委員長がお孫さんの前で見る、包み込む笑顔、おじいちゃんに抱っこされて無邪気な笑顔を見せるお孫さん、この1枚の写真をみると、毎日忙しい中、ホッと出来て優しい気持ちになれると思ひ、この1枚を取らせていただきました。



コピーをして名簿にお貼り下さい

(A) (専任)  **高塚 仁** O型 課長
石田商事(株)
管工機材総合商社
〒683-0804 米子市米原8-1-32
TEL 33-6222 FAX 33-6597
H 16.9 入会 (推薦者) 内田 (康) 高橋 (隆)
<自宅>米子市観音寺新町1-3-24
〒683-0009 S40.6.24 TEL 31-3561

〔コメント〕
9月に入会させていただきました石田商事(株)高塚仁です。エコチャレンジ2004に所属しています。中央会の活動を通じて、仕事では出会えなかった方々と交流ができ、さまざまな勉強、経験ができる事ありがたいと思います。いらぬ点もあると思いますので、今後ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

(経) (専任)  **土岐 哲己** A型 営業課長
(株)西米商事
宅地開発分譲、不動産仲介販売、賃貸仲介、管理、不動産コンサルティング
〒683-0005 米子市中島2-1-54
TEL 33-8855 FAX 33-8872
H 16.9 入会 (推薦者) 西村 (敬) 植田 (寿)
<自宅>米子市美吉254-4
〒683-0034 S42.4.27 TEL 34-6432

〔コメント〕
入会させていただきましたありがとうございます。(株)西米商事の土岐哲己です。以前OBの西村敬がお世話になっていた事もあり、今回入会のお願いをいたしました。仕事は不動産業で不動産売買・賃貸仲介、賃貸管理及び不動産コンサルティングを担当して日々職務に励んでいます。私は3年前にUターンで米子に帰って来た事もあり、地域の皆様との交流が少ないもので、今回諸先輩方と一緒に勉強させていただく機会を頂き感謝、感激です。皆様には御指導の程宜しくお願い致します。

(総務)  **川村 健** A型 代表
マインドハート
飲食業(スナック)
〒683-0812 米子市角盤町3丁目75 レインボー3 4F
TEL 22-2299 FAX 22-2299
H 16.9 入会 (推薦者) 楠村 (清) 中田 (耕)
<自宅>米子市花町2-50
〒683-0054 S51.12.7 TEL 33-1068

〔コメント〕
新入会員として皆様へ温かくお迎えいただきましてありがとうございます。これからお世話になる会員の先輩方へ心から感謝を申しあげます。私もまだ人間的に半人前です。どれだけ中央会の中でお役に立ち成長していけるものか不安を感じないではられません。しかし「わからないことはきいて」とおっしゃってくださった先輩の皆様のご厚意に甘え、前向きに努力していこうと思っています。至らぬ所はどうか、ご指導・ご鞭撻の程をよろしくお願い致します。人と人の縁を大事に！をモットーに中央会会員として奮起していきたいと思います！

9月例会報告 ~みんなで討論しよう!「中央会ワークショップ」~

9月15日、米子コンベンションセンタービッグシップ会議室において人づくり委員会による9月例会が行われた。



委員長タイムでは経営委員会植田委員長が「中央会に入会して出会ったとんでもない2人」という実際に起こった出来事を語り、色々なタイプの人間が社会にはおり、その様な数々の出会いや経験が今の経営に生かされている事を語られた。

例会は、現役会員による全員参加型の年齢別グループ討論会（ワークショップ方式）という手法で、大きな2点を題材とし各グループに分かれ積極的な討論・グループ代表者による発表が行われた。



財政難が予想される中央会の運営について

- ・ 会員拡大は大切であるがただ数を増やす、すなわちお金がないから増員という安易な考えは本末転倒である。
- ・ 支出についてもっと見直すべきである（会場費・食費・委員会費）。
- ・ 退会していった方の退会理由をリサーチして生かす。
- ・ この様な討論をする前に会員が減った場合のシュミレーションをもっと立てて望むべき。

など様々な角度での意見が出た。

中央会のIT化に向けてについて

- ・ 時代はIT化が常識であり情報の迅速化・共有化が益々必要となっている。
- ・ パソコンに対する苦手意識を取り除く。
- ・ 当会のHPの活用（様々な出欠確認、役員会・委員会の報告・情報、会員の所属する企業の紹介等々）。



最初は静かなスタートであったが、時間が経過するとともに各会員が積極的に発言していた様子が伺えた。次回は入会期間・各世代混合・OBも交えてとグループの形を変えやってみてはどうか。真の思いを語れる時間・場所を又皆で共有してみてもどうか。確かに講師先生を呼び経営学を学ぶ事も重要ではあるが、時としてもっともっと今回のようなワークショップという形を取り入れ、各会員の意見を聞くと言う事も会の更なる発展に繋がるのではと強く感じた9月例会であった。

9月度委員会報告

総務委員会

平成16年9月3日（金）於：ホールサムインかいけ 出席者/13名
議題/OB交流会及び忘年例会について

- ・ 10月のOB交流会について
担当者を決めて、当日及び当日までの行動の確認
- ・ 12月の忘年例会について
企画内容のブレインストーミング

メディア・コミュニケーション委員会

平成16年9月8日（水）於：ホールサムインかいけ 出席者/10名
議題/ハンサム・ホームページについて

- ・ ハンサム制作について
各担当の役割を決定し、紙面構成の確認を行った。
- ・ ホームページについて
現状のホームページを検証して、内容訂正の役割分担を決定した。

人づくり委員会

平成16年9月9日（木）

於：米子コンベンションセンタービッグシップ第7会議室

出席者/13名
議題/9月例会設営、役割確認、9月例会模擬

9月例会の会場設営を実際に行い、机の位置等を確認する。
役割等の最終確認と進行表に沿って流れを確認する。ワークショップの手法を再確認し学習する。

まちづくり委員会

平成16年9月6日（月）於：ホールサムインかいけ 出席者/9名
議題/講演 講師 土井一朗氏

フランチイズ店を出店する立場から見た米子市について、同規模の町になくて、米子市にあるものを生かすまちづくりなど、独特の視点から講演された。

経営委員会

平成16年9月7日（火）於：インサイト 出席者/9名
議題/会員企業紹介及び担当例会講師について

- ・ 11月担当例会の講師の選定
- ・ 会員企業紹介及び経営に関する意見交換

政治行政委員会

平成16年9月6日（月）於：ホールサムインかいけ 出席者/11名
議題/10月度政治行政委員会についての打合せ

野坂米子市長をお迎えし、市財政に関する講演会及び、座談会を行う。国際交流委員会との合同委員会。その件の内容を中心に委員会を行った。

国際交流委員会

平成16年9月9日（木）於：米子ニューアーバンホテル 出席者/10名
議題/10月度担当例会打合せ

10月例会運営表（案）をもとに各担当者を決定し、打ち合わせを行った。

エコチャレンジ2004委員会

平成16年9月10日（金）於：いりこ家 出席者/9名
議題/EM菌作成準備および学習

講師/日本食品(株) 渡辺部長
EM菌が開発された経緯から始まり自然環境の保護の重要性、次世代の子供たちのためにも環境改善の活動を行う必要があるとの講師先生の熱い想いを述べられた。

会員拡大特別委員会

平成16年9月24日（金）於：いりこ家会議室 出席者/11名
議題/新入会員情報について

各委員会から収集した、新入会員情報および進捗状況についての発表があり今月も多くの情報が提供された。

※役員会報告・連絡事項、会員拡大の件は各委員会とも行われています。

委員会活動
レポート

突撃!!隣の委員会 お隣さんへHere we go!

～会員拡大特別委員会～

9月24日に行われた、会員拡大特別委員会にお邪魔してみました。
松浦副会長、高橋委員長 以下各委員会の副委員長をメンバーとした、そうそうたる面子の委員会です。少々ドキドキしながら赴きました。
会場は内田会員経営のいりこ家。激安なのにしっかりおいしい讃岐うどんでした。

まずそこでも活発な議論・報告が繰り広げられています。
「今一件まわってきたとこだけん～」 「〇〇さんは×月入会します」等々。
もっと少ない情報を元に頭を抱えている委員会だと勘違いしておりました。

そして2階会議室にて委員会が開始されました。
そこは食事の場とは違って変わって、厳しい委員会の場。張り詰めた雰囲気の中、時折出される副会長のジョークとともに、各委員会からの情報吸い上げが行われています。

新しい情報に対しては確実性・だれが勧誘に適しているのか。
既出の情報に対しては、その後どうなったか・フォローはしているかどうか議論を通して厳しい一面も垣間見えました。



(情報収集・勧誘について)

- ・友人・後輩関係に候補者がいないかどうか振り返ってみる。
- ・全県企業で、東部・中部に入会して西西部に入会していない人がいたら、お願いしてみる。
- ・会の内容(活動)がまだ理解されていないので、声を掛けるにはまず会を知ることが必要である。

(断られる理由)

- ・仕事の時間を取られる・資金的に難しい。
- ・会の活動が理解されておらず、遊びだと思われる。

(入会を承諾される理由)

- ・いろいろな面で成長したい、してほしいから。
- ・つき合いの幅が広がり仕事の面でも役に立つと思うから。

※勧誘するにあたって、その場で質疑に返答したほうが印象が良いようです。こんなことを言われたら～と事前に想定しておくのも重要かと思いました。



その後、委員会の存在意義を松浦副会長、高橋委員長に伺いました。
今まで毎年、各委員会に2名と割り当てを行って新入会員を募集してきたが目的を達成出来ていない。それは、会員自身の募集意識が薄いところから来ている。その意識を高揚するためにこの委員会がある。
ただ会員を増やすためだけでなく、入会した会員を育てること、多様な業種を集めること。これのきっかけとしての委員会でもある。
辞める会員を減らす為に、会員自体の意識改革も必要である。みんな企業人なのだから、会の中でも昔ながらの体育会系ではない人の付き合い方があるはずだ。
との事でした。

最後に、数値目標について伺いましたが、これは、あえて目標は立てないとの事でした。目標を立てることによって目標を達成すればよいという甘えに繋がるし、結果をみて判断してくれればよい、との事でした。

当初危惧していた悲壮感はなく、自信と行動力がみなぎったエネルギー溢れる委員会でした。
たくさん新入会員に入っていたいただき、昔のような活気を取り戻す為に、まずは情報を集めることが大事ですので、皆様のご協力をお願いいたします。

委員会対抗ゴルフコンペ



平成16年9月19日(日) 米子ゴルフ場において「第30期委員会対抗ゴルフコンペ」が行われた。集まったメンバーは総勢25名、若槻副会長の挨拶、野口委員長のルール説明のあと7組に分かれて競技は始まった。日頃の行いが良いのであろうか、秋晴れの天候で心地よい風を感じるのだが、熱気あるプレー?により、じわじわと汗ばむ暑さであった。全コース徒歩によるプレーのため(ゴルフだからあたりまえと言えあたりまえなのだ)、日頃の運動不足がたたり少々バテ気味。しかし和気藹々とすてた一日であった。プレーの結果は以下の通りです。

ゴルフコンペ成績

| | | | |
|-----|----------|-------|-------------------|
| 優勝 | 政治行政委員会 | 6位 | メディアコミュニケーション委員会 |
| 準優勝 | 経営委員会 | 7位 | 総務・エコチャレンジ2004委員会 |
| 3位 | 人づくり委員会 | ドラコン賞 | 若槻副会長 2回 |
| 4位 | 国際交流委員会 | ニアピン賞 | 武海監事 山口会員 |
| 5位 | まちづくり委員会 | | |